## 「ボースデル」を用いたMRCP検査について

#### 作用と効果

経口薬剤ボースデルを飲んでMRCP検査を行うと、消化管(胃・十二指腸)と周りの臓器(膵臓・胆のう)との区別がはっきりします。また膵管や胆管がはっきり見えるようになり、病院の診断や治療方針が決定する上で欠かせない情報がより得やすくなります。

### 使用上の禁忌

- ・ 消化管の穿孔またはその疑い
- ・ 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある
- ・ 妊娠または授乳中

以上の患者様への投薬は原則禁忌とさせて頂いています。

#### 使用上の注意

テトラサイクリン系経口抗生物質・ニューキノロン系経口抗菌剤・セフジニルを服用している。

(薬剤作用が減弱する恐れがあるため、造影後3時間程度服用をあける必要がありますので患者様に事前にお伝えください)

#### 副作用

主な副作用として、軟便、下痢、腹痛、腹鳴などが報告されています。

ほとんどの症状は、軽度で一時的なものが多く、自然に軽快するのが通常ですが、ごく稀に重篤な副作用が出る可能性があります。その場合は適切な処置が必要となります。

#### 依賴方法

以上の内容を読んでいただき、MRCP検査依頼書の検査法にある「ボースデル」の「あり なし」どちらかにチェックをしていただいた上でご依頼ください。

# 診療情報提供書 (MRCP検査依頼書)

あさぎり病院担当医宛	患者	者様の	の状況;□タ	外来待機中	] [	]帰宅	
下記内容にてMRI検査を依頼します。				入院中 ([	退院後到	受診 □	]入院中受診)
患者情報		第	検査日時	年	- 月	日(	(曜日)
フリカ <sup>*</sup> ナ		一希					
氏名	男・女	望	AM·PM	時	分よ	<i>: !</i>	
旧姓		第二	検査日時	年	月	日 (	曜日)
		希					
生年月日 年 月 日		望	AM·PM	時	分よ	こり	
現住所 ー		紹介	`元医療機関	 名			
TEL ( ) -		医卸	ī夕				
携带 ( ) —		TEL		(	)	_	
あさぎり病院受診歴 □あり □なし		FAX		(	)	_	
【臨床診断】		I \\\	•	 【検査デ	/ ータ】		
Senny Preserva				□ CD-R		要	
【検査目的】							-トも希望する
					, , ,	· -	
【検査法】							
□MRCP							
ボースデル 口あり 口なし							
【チェックリスト(あてはまるものにチェック	してくだ	さい)	) ]				
安静 □可 □不可 体内金属 □なし □	 ]あり		既往歴 🔲	なし 🗆	あり		
妊娠 □なし □あり □人工内耳			□ぜんそく			□痙	<b>攀発作</b>
授乳中 □なし □あり □ペ-スメーカー 植え込み型	以除細動器		□腎不全・「	腎機能低下	・透析	□不	整脈
感染症 □なし □あり □動脈クリップ(MR対応型	世・非対応!	型)	□造影剤ア	レルギー		□糖	尿病
HBsAg Wa氏 手術年月(	年	月)	□造影剤の	種類または	検査名	1	ンシュリン治療
HCV MRSA □血管内ステント			(		)		(有・無)
手術年月(	年	月)	□薬物アレ	ルギー		□緑	內障
□人工骨頭・人工関節・	固定用金属	属	薬品名			□前	ī立腺肥大症
<b>「</b> その他			(		)	口独	心症・心筋梗塞

あさぎり病院 地域連携室 TEL&FAX 078-912-7574

医療法人社団 吉徳会